

ニュースレター

2025年
Spring
Vol.214

つながぐ・ささえる・つむぎだす—— NPO法人みたか市民協働ネットワーク

協働センターの事業特集号

～この一年を振り返って～



1



2



5



3



4



6



7



8



9



10

- 1 横浜市の「共創」から学ぶ市民自治のまちづくり
- 2 市民活動の情報発信戦略 LINE 公式アカウント編
- 3 だれでもランチカフェ
- 4 ほろよいトークサロン
- 5 第 22 回みたか市民活動 NPO フォーラム「つなぐ・つながる」

- 6 プレママ & ママとパパのための防災講座
- 7 NPO フォーラム参加団体・グループ募集
- 8 おやじ「おやじの会」を語りあう
- 9 市民活動ふらっとサロン
- 10 第 7 期三鷹「まち活」塾

おやこによってチョコっとあっぷるーむ



令和6年度おやこひろば実施協議会参加団体

NPO法人子育てコンビニ、ハッピーママズ、Hanariya Yoga、Mama & Baby、アイ・リコサイズ、きらきらバース、クローバーアルバム、M's キャリアガーデン、はねやすめ庵、Ehon Map

子育て支援の団体とNPO法人みたか市民協働ネットワークとの協働事業として「親子の居場所づくり」を目的としたメニューを企画、実施する「おやこひろば」が計56回開催されました。おやこひろば実施協議会は4回開催され、参加団体の10団体代表者が活発に意見を交換しました。新年度より参加対象を「0歳～おおむね3歳のお子さんを持つ親子及びプレママ」から、「0歳～未就学児のお子さんを持つ保護者及びプレママ」に見直し、幅広い年齢のお子さまを持つ保護者やプレママが気軽に参加できるおやこひろばを目指します。

事業回数：56回 参加人数：294人
実施協議会回数：4回

市民活動相談のためのふらっとサロン

NPO法人設立等の相談、団体運営や活動のための情報提供、連携支援、地域の課題の解決など市民活動団体からのさまざまな相談に応じるため「ふらっとサロン」を実施しました。相談は他の日にちでも申し出があれば随時対応しました。

【日程】

6/21、7/19、8/23、9/27、10/18、11/15、12/20、1/24、2/21、3/21



開催回数：10回

出張協働センター

協働センターの存在と活動内容をひろく市民に知っていただき、町会や住民協議会の方々と交流を深めるため、地域のイベントに参加しました。

【参加イベント】

- 7/28 夏まつりマルシェ
- 8/25 シニアとみんなのサロン
@みたかスペースあい
- 10/13 まちづくり研究員成果発表会 & 交流会
- 11/9 多世代交流センターまつり
- 11/17 福祉バザー
- 12/7 生涯学習フェスティバル
- 3/8 井口コミュニティセンターまつり
- 3/9 井の頭シルバーと子どもまつり

参加回数：8回

sns

つながろう♪

三鷹市市民協働センター
をフォローください。



facebook



Instagram



X



HP

第22回みたか市民活動・NPOフォーラム 「つなぐ・つながる」



地域の役に立ちたい人、自分たちの活動を知ってほしい人・広げたい人のための活動紹介と交流のイベントとして定着してきたNPOフォーラム。テーマ「つなぐ・つながる」にちなんだ15のイベントが2日間にわたり開催されました。展示や冊子の参加ほか、販売の参加もあり、新旧の参加団体や個人の方々と共にコロナ以降のフォーラムのカタチを模索する貴重な第一歩となりました。大交流会では、人と人との出会いが生み出す熱気に溢れ「つなぐ・つながる」を実感しました。

参加団体数：44団体（イベント16団体、冊子32団体、展示25団体、販売7団体）参加人数：オープニング70人
イベント延べ140人、大交流会65人

横浜市の「共創」から学ぶ 市民自治のまちづくり



さまざまな主体が地域の活動を担ってきた1970～80年代。そこから数十年が経ち、社会は構造的に担い手が不足する時代となりました。今後ますます社会保障費は増大する一方、税収は減少する社会状況の中で今後のまちづくりをどのようにすすめていくのか、横浜市の事例をご紹介いただきました。「リビングラボ」は、住民自身が暮らしを豊かにするためのサービスやものを生み出す社会活動であり、そこでは経済が循環することが重要。横浜市の市民・行政・企業による「共創」の取り組みは、とても参考になりました。

参加人数：32人
講師：関口 昌幸さん（横浜市政政策経営局 共創推進課）

プレママ & ママとパパのための防災講座



「知ることからはじめましょう」を合言葉に、おやこひろば実施協議会の参加団体が企画、協議を重ね「プレママと子育て家庭の防災講座」を開催しました。最新の三鷹の防災概要や子育て世帯に特化した防災情報を知り、おなじ立場同士の意見交換や情報共有をしました。防災リュックや、防災時のトイレ、避難所のテントも体験できる充実した防災講座となりました。

参加人数：20人
講師：藤田 優美さん（NPO 法人 Mitaka みんなの防災）
竹内 美佐子さん（三鷹市助産師会会長）

市民活動紹介のためのトークサロン おやじ“おやじの会”を語り合う



おやじの会の方々がなんだか楽しそうに地域で活躍されているけれど、詳しく知る機会が少ないのではないかと、より多くの方々に活躍の様子をお知らせしたい、という思いから企画しました。会の発足や活動内容に始まり、運営の苦労や人集めの工夫、資金のやりくりまで、リアルなお話を伺うことができました。参加されたおやじの会の方々からも活発に発言があり、活動のアイデアや勧誘方法などについて会場全体で意見を出し合うなど、密度の濃い語り合いの場となりました。

参加人数：23人 登壇者：片木さん（井口小ダディーズ）
愛原さん（七小おやじの会）
進行役：米川 充さん（みたか市民協働ネットワーク理事）

12/12 & 2/6

ほろよいトークサロン まちや人とのつながりについて語り合おう



面識のある人もない人も気軽に交流する場を作りたい、飲み物があれば話も弾むのではないかと、というアイデアから生まれた企画です。会場は、中央通り商店街に面したガラス張りの「みたかスペースあい」。自身の活動について情報交換したい方、これから何かしたいと思っている方、ちょっとお喋りしたい方など、多様な思いと立場を持った方々が、飲み物を片手に語りあいました。話題は、気軽なお喋りから市民活動のアイデア、事業協力の相談まで多岐にわたり、話し声が尽きることはなく、新たな出会いと交流の生まれる場となりました。

参加人数：12月12日 34人、2月6日 33人

1/19 & 2/8

だれでもランチカフェ ランチ持参であつまって、一緒におしゃべりしませんか？



ランチを食べながら、コーヒーを飲みながら、垣根なく気軽に交流をしたい、というコンセプトで企画されました。だれかの話題にみんなが関心を持ち和やかに意見を出し合う、というゆるやかな交流は、会議とも雑談とも違う穏やかな時間となりました。健康のことや、最近活動していること、三鷹の歴史、ご近所の話題など、その場に居合わせた方々と自然に会話が生まれ、合間にコーヒーや紅茶を楽しみながら、ゆったりとした交流の場となりました。

参加人数：1月19日 12人、2月8日 10人

10/30

中間支援機能強化のための研修 地域コミュニティが拓く協働型社会



今後ますます多様化・複雑化する社会課題の解決に、中間支援組織はどのような役割を果たせるか、「地域コミュニティ支援」という視点でお話を伺いました。櫻井先生からは、「多様な地域主体への眼差し」や「団体支援ではなく活動支援」、「参加支援」を大切にすることなどがこれからの中間支援組織には求められるという貴重な学びをいただきました。

参加人数：22人
講師：櫻井 常矢さん（高崎経済大学地域政策学部教授）

12/19

地域におけるコーディネーター人材の育成 これからの“協力”とまちづくり ～“相利協力”のテクニックを学ぼう～



地域におけるコーディネート人材の育成を目的として、標題のセミナーを開催しました。地域のさまざまな課題やニーズを拾い上げ、解決に向けて活動していくためには、より多くの市民・団体・組織による多者協働の取り組みが不可欠となります。多様な主体が、それぞれの問題や目的を理解して活動をすすめていくために必要な「協力のテクノロジー」について学びました。

当日は、NPOスタッフ、市民、市職員など多様な方たちの参加があり、「相利評価表」を活用したワークショップは、おおいに盛り上がりしました。

参加人数：20人
講師：松原 明さん（NPO法人協力アカデミー代表）

市民活動の情報発信講座 LINE 公式アカウント編



講師にマーケティングコンサルタント、前東京都戦略広報担当課長の加藤たけしさんをお迎えし、(1) 広報・情報発信の「重要性」と「考え方」(2) コンテンツの届け方：トリプルメディア解説 (3) LINE 公式アカウント概論・活用事例紹介 (4) 情報発信戦略における「目的」を深掘する (5) 成果につなげる情報発信のための Tips と充実した内容の講演をしていただきました。情報を発信する上で「目的」と「対象者」を思い切って絞ることなどの重要性を学びました。

参加人数：29 人
講師：加藤たけしさん（マーケティングコンサルタント
前東京都戦略広報担当課長）

多摩 8 市情報連絡会 三鷹市・西東京市



第 32 回は三鷹市がホスト役となり他市をお迎えし、「各市の重点事業について」をテーマに情報連絡会を実施しました。三鷹市は、今後の中間支援のあり方を含め、多者連携の促進など現時点での課題認識をご紹介します。近隣他市の取り組みをお聞きすることで、今後の活動の参考となる多くのことを学ばせていただく機会となりました。第 33 回の西東京市での開催会は「この取り組み（活動）が、Best Hit！」という題で発表し、トークサロンをはじめ事業の紹介をしました。

第 32 回参加人数：44 人（三鷹市開催）
第 33 回三鷹市参加人数：5 人（西東京市開催）

第 7 期まち活塾＋フォロー講座 まちや人とのつながりについて語り合おう



地域づくりを担う人財の発掘と地域の活動に関心のある市民同士が出会い、つながって、仲間づくりをすることを目的に、NPO 法人三鷹ネットワーク大学推進機構と協働で、全 10 回の人財育成講座を開催しました。3 月 20 日の修了生同志のミニ交流会には 17 人の参加がありました。

修了者：19 人 フォロー講座（ミニ交流会）参加人数：17 人
講師：第 1 回 / 坂倉 杏介さん（東京都市大学都市生活学部 教授）
第 2 回 / 市民活動団体のみなさん
第 3 回 / 広石 拓司さん（株式会社エンパブリック代表取締役）
第 4 回 / 講師：影山 知明さん（クルマドコーヒー／胡桃堂喫茶店 店主）
第 5 回 / 永沢 映さん（NPO 法人コミュニティビジネスサポート
センター代表理事） 桑原 静さん（合同会社ババラボ 代表）
第 6 回 / 芦沢 壮一さん（スキルノート主宰）
第 7 回・9 回 / 呉哲 煥さん（NPO 法人 CR ファクトリー代表理事）
第 10 回 / 萩原 なつ子さん（立教大学名誉教授）

がんばる地域応援プロジェクト 説明会 選考会 発表・交流会



町会等地域自治組織が実施する地域の課題解決のための先導的な活動を支援するため、市が町会等地域自治組織を対象として助成金を交付し、併せて助成対象となった好事例を顕彰・広報することにより、他の地域自治組織への普及等活性化を図ることを目的に実施されました。

令和 6 年度より複数の団体が連携して実施する事業の場合、交付上限額を最大 1.2 倍とする制度が新設され、多くの連携事業が実現しました。

参加数：選考会：11 団体 34 人、発表・交流会 58 人

第8期三鷹「まち活」塾受講生募集

～好きなコト できるコト やりたいコト × まちのデザイン～

私たちのまちは、一人ひとりの生き方、暮らし方でつくられています。「好きなコト」「できるコト」「やりたいコト」をまちにつなげていけば、まちはもっとステキになるでしょう。この講座は、自分の想いを実現しながら、まちに豊かさと幸せを生み出すアクションを応援するためのものです。まちに一步踏み出すと、そこではきっと、助け合い励まし合える仲間とのつながりや誰かの役に立つことの喜び、まちにあらたらしい価値を生み出すワクワク感…など、新たな自分の可能性とも出会えるはずです。この講座で、あなたもまちへの一步を踏み出しませんか？

詳細は近日センター HP
にも更新されます

Coming
Soon

お申し込みは 4/6 ～コチラ



ぜひ、ご応募ください

令和7年度がんばる地域応援プロジェクト

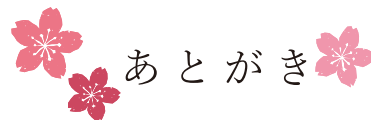
令和7年度もがんばる地域応援プロジェクト
(三鷹市町会等地域自治組織活性化事業)を実施いたします。
町会・自治会等のみなさまのご応募をお待ちしております。



町会・自治会・お店などにニュースレターを配布いたします

協働センターニュースレターは町会、自治会など地域自治組織に無料で配布させていただきます。ご連絡いただければお届けいたします。ぜひご検討ください。

◎NPO 法人子ども生活ゆめこうば ◎おむすびハウス ◎グラナダ
◎美容室 TBK 三鷹店 ◎Cafe Hammock ◎三鷹モダンタイムス
◎ファーマーズショップ根岸直売所 ◎ハローワーク三鷹 ◎各図書館
◎各コミュニティセンター ◎各市政窓口 ◎市民活動支援センター
◎近隣市区の公共施設



井の頭公園の桜が満開です。協働センターの事務局の体制がおおきく変動した令和6年度、無我夢中で駆け抜けようやく本年度の事業を俯瞰してみることでできた年度末に、ニュースレター春号をお届けできることを嬉しく思います。3月いっばいで土方事務局長は退職いたします。ここに関連団体のみなさまへの感謝をお伝えいたします。新年度より新たなスタートを切る協働センターを、どうぞよろしく願いいたします。(事務局)

三鷹市市民協働センター

三鷹市市民協働センターは、市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

ニュースレター発行：三鷹市市民協働センター 発行日：2025年3月28日
指定管理者：特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク

181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23
Tel：0422-46-0048 Fax：0422-46-0148
Mail：kyoudou@kyodo-mitaka.org
HP：kyodo-kitaka.org
開館時間：9：00am～9：30pm
受付時間：9：00am～9：00pm
休館日：火曜日（祝日は開館、直後の平日は休館）

